

《舞鶴市 SDGs 未来都市推進本部「若者チャレンジ」事業》
教育機関との連携事業の実施について

市では、2019年7月に内閣府から認定された「SDGs 未来都市」を推し進めるために、庁内横断的組織である「舞鶴市SDGs 未来都市推進本部」を立ち上げ、6分野のテーマでチームを編成し事業を進めております。

その中の一つである「若者チャレンジ」チーム（経済産業部門）として、舞鶴で生まれ育つ子どもたちが、大きくなっても、「住み続けたいまち」「また帰ってきたまち」として、記憶に残るような「ふるさと教育」の一環として実施します。

今回は、豊かな自然や生物の多様性を保全し、次世代へ引き継いでいくために、まずは、子どもたちに舞鶴の海を深く知ってもらえるよう、昨年度に引き続き、京都大学舞鶴水産実験所と連携し、別紙のとおり、自然の分野でプログラムを実施いたしますので、お知らせいたします。

おさかな観察会 ～さかなを観察して舞鶴の海をもっと知ろう～

- (1) 開催日時 10月17日（日）13時00分～16時30分
- (2) 開催場所 赤れんが3号棟2階（コワーキングスペース）及び水産実験所
- (3) 主な内容
 - ・舞鶴の海についての講義
 - ・水産実験所にてさかなの観察
- (4) 対象者 小学4～6年生
- (5) 参加人数 親子15組（予定）
※場所を移動するため保護者の引率が必要です。
- (6) 講師 京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所
教授 益田玲爾（ますだ れいじ）氏
- (7) 申込方法 電話かファクス、専用メールフォーム（ちらしのQRコード）で受付
※募集終了

新型コロナウイルスの影響で急きょ実施できない場合もあります。

その場合は、事前に参加者へお知らせいたします。

【お問い合わせ先】

移住・定住促進課：☎0773-66-1085、FAX0773-62-5099

E-mail：iju-teiju@city.maizuru.lg.jp